

岩田 一成 氏

(聖心女子大学准教授)

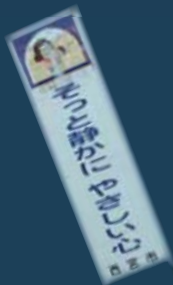
専門は日本語教育学。大学卒業後、日本語教師として青年海外協力隊に参加。国際交流基金日本語国際センターなどを経て現在に至る。横浜市や名古屋市では、職員向けのわかりやすい公用文作成に関する研修の講師を務める。近著に『街の公共サインを点検する』(共著)がある。



## 公共サイン そのあり方を考える

～わかりやすく美しい文教住宅都市を目指して～

2018年3月23日(金) 14:00～16:30  
(開場 13:30)



宮沢 功 氏

(日本サインデザイン協会常任理事)

環境デザイナー。ヤマハ発動機のモーターサイクルデザイン、大阪万博などのストリートファニチャーや自治体の都市サインのデザイン、富山ライトレールや富山市内環状線のトータルデザインを手がけ、グッドデザイン賞などを多数受賞している。

### 当日プログラム

第1部

「伝わりやすい公共サインとは」

講演者：岩田 一成 氏

第2部

「まちづくりとサインの役割」

講演者：宮沢 功 氏

### 開催場所／申し込み先

場 所：西宮市役所東館8階大ホール

募集期間：3月1日(木)～

参加費：無料

申し込み：電話または市HP

お問合せ：西宮市 都市デザイン課  
(0798-35-3688)

### 会場案内図

